

第64回体育大会が開催されました！

9月1日(日)、第64回体育大会が開催されました。3年生を中心とした赤・青・黄の3組が様々な競技で熱戦を繰り広げました。

今年度は令和初の大会ということもあり、虹の原特別支援学校対馬分教室の生徒たちとともに「令和元年記念集団演技」にも挑戦しました。明治・大正・昭和・平成・令和を象徴する生徒たちの演技はどれも個性的で力強く、新たな時代の風を感じるものでした。

この度は、ご来賓の方々や多くの保護者に来校頂き、たくさんの声援を送っていただきました。深く感謝し、厚く御礼申し上げます。

☆競技結果(優勝)☆

総合…1班(赤) 応援合戦の部…1班(赤) 競技の部…2班(青) 織の部…1班(赤)

校長室の窓

就職・公務員試験を受ける3年生にエールを！

校長 田川 耕太郎

とある企業の話です。新入社員が配属されてから数ヶ月後、採用を担当する人事部のところに、新入社員に関する多くのクレームの声が寄せられました。今年の新入社員は「気が利かない」「挨拶や感謝の言葉が出てこない」・・・要するに、会社の戦力となっていないとのこと。入社後すぐに戦力になることはないにしろ、成長の期待が望めない新入社員が多く入社しているというのです。報告を受けた人事部は、入社後、成長する人物とそうでない人物を様々な角度から分析したそうです。その結果、一つの関係性が分かったそうです。それは、成長し戦力になりうる新人のほとんどが、子どもの頃に親の手伝いを習慣的にやっていたそうです。両者にはどのような関係性があるのかは、みなさんが是非考えてみてください。

ところで、9月16日から就職試験が始まりました。就職希望の3年生にとっては、卒業後の生き方を決める大きな試験となります。私も、10名程度の3年生と面接練習を行いました。見事なことに、すべての生徒が自分に合う職種とはどんな職種なのか、そして、自分の力を発揮できる職業とはどんな職業なのかということをよく考えていました。サービス・販売系を志願している生徒は、笑顔で明るい表情が印象的で、人と接することが好きであることが伝わってきました。また製造・技能系を志願する生徒は、まじめで誠実な人柄が好印象で、コツコツと忍耐強く仕事ができるだろうということを感じました。自分の適性に合った企業を選ぶということはとても重要なことで、そのことを全ての生徒が自覚していることを頼もしく思いました。しかも全員がハキハキと元気がよく、素直な人柄も伝わってきました。

冒頭、紹介した企業の話では、成長し戦力になる社員とそうでない社員の分かれ目は、手伝い経験の有無ということでしたが、それに限らず、対高生は、これまで部活動や学校行事を通して、人間関係の在り方を学び、そして協調性や忍耐力、コミュニケーション能力といった人間性を磨いてきました。面接練習に臨む対高生の姿を通して、私は、対高生がそれぞれの企業に入社後、多くのことを学び、吸収し、そしてその企業の戦力になっていくのだろうということを強く思いました。公務員試験もスタートしています。人生の大きな夢や目標の実現に向けて、真剣勝負に挑む3年生に学校をあげてエールを送りましょう。



←選手宣誓は
3年山下奏君と
虹の原平間勇基君

→逃げ切れるか!?



←先生も走る！

→虹の原の
ソーラン節も
お見事！



→応援の部優勝
1班の演技



←引っ張れ～！



↑集団演技より「ハイセイアリガトウ」



→ゴールしてこの表情！

第3学年主任より

第3学年主任 山田 健司

9月1日(日)に、第64回体育大会が実施されました。記録的な大雨の影響で、開催が心配されましたが、総予行の日から天気が回復し、無事開催することができました。開催にあたり、1・2年生の部活動生が設営や準備を滞りなく行ってくれました。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、今回は3年生にとって最後の体育大会であると同時に、令和の幕開けとして、『令和合戦～対馬魂努来勝～』のテーマをもとに令和記念体育大会として盛大に行われました。今年は例年に比べ、準備期間が短かったにも関わらず、「対高のリーダー」として後輩たちを引っ張り、応援合戦では高い完成度のものを披露してくれました。また、虹の原特別支援学校対馬分教室の生徒と一緒にいった『令和記念集団演技』の一体感も素晴らしく、多くの感動を与えてくれました。これも先生方をはじめ、3年生を支えてくれた1、2年生の生徒、そしてご観覧いただいた多くの保護者や来賓の方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

さて、3年生はこれから一般就職試験、公務員試験を受験し、社会人に向けての第一歩を踏み出します。また、センター試験100日前となり徐々に焦りや不安を抱える時期になってきます。しかしこの試練を72回生全員が一枚岩となり、互いに励まし合うことで何とか乗り越えていかなければなりません。進路が決定する時期は様々ですが、最後まで「進路実現」に向けて戦う仲間を支えていくチームワークを、この体育大会で学んでくれたと信じています。高校生活の残り5か月、厳しいことの方が多いかもしれませんが、全員で乗り切ってほしいと思います。そして明るい未来へ向けて全力で「勇往邁進」し、笑顔で卒業式を迎えられることを願っています。

対馬病院ワークショップが行われました！

9月7日(土)、全学年の医療系希望者を対象に、対馬病院によるワークショップを実施しました。

対馬病院から講師を招き、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技師、助産師、保健師、診療録管理士、医療事務、医師事務作業補助者についてお話をいただきました。

生徒からも「医療に携わりたいという気持ちが大きくなった。」「医療の分野に携わる職業は想像以上に多く、それぞれが患者の命を守るためにチームとなって仕事をしているということに感銘を受けました」などの声が聞かれました。生徒自身の進路を考えるうえで、良い機会となりました。



10月の行事予定

4日(金)	桐鳳祭りハーサル	22日(火)	休日(即位礼正殿の儀)
5日(土)	桐鳳祭		休日補習(1・2年)
6日(日)	英検1次試験		大学別模試(3年)
9日(水)	センター100日前集会(3年)	23日(水)	芸術鑑賞会
	進路ガイダンス(1年)	26日(土)	オープンスクール(国文②)
12日(土)	3年対外模試(～13日)		土曜補習(全)
	日韓海ゴミワークショップ(～14日)	27日(日)	全商会計実務検定
17日(木)	防災非難訓練(火災)	30日(水)	駅伝壮行式
20日(日)	韓国語能力検定(TOPIK)		

生徒・先生より

9月5日(土)、桐鳳祭(文化祭)が行われます。今月はその運営を務めるお二人取材しました！

桐鳳祭実行委員長 藤井 玲志(ふじい・れいじ) 君(2年5組)

① 寮 ② 数学・韓国語 ③ ロジック(パズル)

メッセージ

今年の桐鳳祭の実行委員長になりました、藤井玲志です。僕が実行委員長になった理由は、昨年の経験をいかして、「笑顔があふれる桐鳳祭を作りたい」と思ったからです。みんなで協力して、全学年が楽しく、思い出に残るような桐鳳祭を作っていきましょう！



生徒会主任 松本真希子(まつもと・まきこ) 先生(2年5組副担任)

① 笑 ② 英語 ③ 読書

メッセージ

9月より新生徒会役員が発足し、様々な場面で活躍してくれています。10月には桐鳳祭があり、実行委員のみんなとともに、対高に関わるすべての人が楽しめるような企画を準備しています。ぜひみなさんと協力して桐鳳祭を成功させ、対馬高校を盛り上げていきましょう！



※質問事項…①高校生活を漢字1字で表すと？ ②好きな教科・科目 ③最近ハマっていること

イラストは1年2組 岡野瑠奈さん(東部中卒業)の作品です。